

第92号

ふれあい

一関市室根市民センターだより



6年ぶりの開催 大盛況 室根神社特別大祭



10月25～27日の3日間、室根町内では室根神社特別大祭が行われました。コロナ禍の影響から、マツリバ行事まで行えるのは実に6年ぶりという事もあり、室根地域内外から多くの見物客が訪れていました。

26日(土)には、協賛行事の室根大祭マラソンや創作太鼓フェスティバルも開催されました。

大祭マラソンでは、県外からも参加者があり、気持ちの良い秋空の下を走る選手たちに、沿道からは大きな声援が送られていました。

創作太鼓フェスティバルでは、各出演団体の演奏のほか、出演者全員での演奏や大祭の神輿巡行を再現した演出もあり、会場は大いに盛り上がっていました。

27日(日)は大祭を締めくくる神輿の先着争いを見ようと早朝から多くの人がマツリバに集まり、6年ぶりの室根大祭は大盛況で幕を閉じました。

第20回 一関市むろね産業文化祭 芸術の秋を楽しむ

また、体育館内では様々な販売ブースのほか、手作りの体験ができるクラフトコーナーが今年も開設され、自分なりの作品づくりを楽しむ人の姿も多く見られました。

今年は、2日間で約3000人が来場し、各会場に展示された作品や芸能発表を楽しみました。各作品を出品された方、芸能発表会に出演された方々には、ご協力いただきありがとうございました。



11月9日(土)10日(日)室根体育館・きらめきパーク屋内テニスコートでは第20回むろね産業文化祭が開催されました。屋内テニスコートでは、室根小・中学校の生徒の作品が展示されたほか、一般から書道や写真、陶芸、手工芸品など多くの作品が出品されました。市民センターで今年開催された成人教育事業の各教室でも参加者がそれぞれ完成作品を出品し、個性あふれる作品の数々は来場者の関心を集めていました。

千葉繁美さん(室根町在住)の写真を展示した特別展では、風景や身の回りのふとした瞬間を切り取った写真の数々に足をとめる人が多くいました。

2日目には、室根体育館内で芸能発表会が開催され、太鼓や太極拳、詩吟など8団体が出演し、特別出演として、行山流舞川鹿子踊保存会の皆さんに迫力ある演舞を披露していただき、会場は大いに盛り上がりました。

行事予定

※26日～翌月25日までの予定を掲載していますが、予定の行事が変更・中止となることがございます。

月日	行事内容	場所	時間
11月	29(金) 室愉会 卓上ゲームカフェ	室根市民センター	18:00~20:00
12月	2(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	4(水) 健康増進グループ 健康教室	室根市民センター	10:00~12:00
	7(土) 室根パイバスクリーン作戦	道の駅むろね	8:00~9:00
	9(月) 健康増進グループ 百歳体操 定例会	室根市民センター	10:00~12:00 13:30~15:30
	13(金) 室根まちづくり協議会・室根町自治会連合会 合同移動研修	紫波町・花巻市	8:30~17:00
	14(土) 中津谷川イルミネーション同好会応援(室愉会)・コーンスープお振舞(限定120食)・中津谷川イルミネーション同好会映像投影	旧津谷川小学校	16:30~20:00
	15(日) 成人教育「正月飾りミニ門松作り教室」	室根市民センター	
	16(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
23(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00	

編集/発行：一関市室根市民センター
〒029-1201
岩手県一関市室根町折壁字大里 201-1
TEL. 0191-64-2347/FAX. 0191-64-3044
E-mail: mmachikyo-kt@tiara.ocn.ne.jp

【編集後記】
室根神社特別大祭、産業文化祭、むろね音楽会…と行事が続き、あっという間に師走に突入となってしまいました。季節のわりには気温の高い日も多かったですが、一気に寒い日が増えましたね。初雪やタイヤ交換…といった季節のワードもようやく気候と合ってきたように感じます。年末に向け皆さんも忙しいことと思いますが、市民センターの教室などにもぜひご参加ください。楽しい気晴らしになるかも…? (T, K)

女性学級 学びと交流で充実の時間

10月13日(日)上津谷川女性学級ではヨガ教室を行いました。

9名が参加し、ヨガ講師の千葉瑠美子さん(気仙沼市)と一緒にマットやボールなども使いながら気持ちよく身体を動かしました。当日は天候も良く、秋の日差しの中で体を伸ばし、心も体もリフレッシュした時間となりました。



上津谷川
屋中女性学級では11月14日(木)ポッチャの体験教室を行いました。

ルールの説明を受けた後、チームに分かれて実際に体験しました。ポッチャは初めてという参加者もいましたが、和気あいあいとゲームで盛り上がりながら地域の交流も楽しんでいただくことができました。



屋中

10月20日(日)20区女性学級では花巻市で移動研修を行い、サンドプラストという方法でオリジナルグラスを制作する体験を行いました。

サンドプラストとは、絵柄を切り抜いたシートをコップやお皿等に貼った上から砂を吹き付けて曇りのガラス状にし、シートを貼った部分が透明な模様として残るもので、それぞれのイメージを表現することができました。



20区

4区女性学級では、11月13日(水)あすみ工房(厳美町)で陶芸を体験する移動研修を行いました。

基本の作り方を丁寧に教わりながらお皿や器などを作り、模様をつけるなどしながら、自分なりの陶芸作品を制作しました。参加した皆さんは、完成を熱心な様子で取り組んでいました。



4区

【参加者募集】 三門松作り教室 & 男の料理教室

1月から始まる成人教育「男の料理教室」では、「俺にだってできる『家庭料理』をテーマに簡単に美味しい献立を教わりませんか。調理の基本から丁寧に教えてもらえるので、初心者の方でも安心して料理を学べます。

楽しく遊ぼう！親子でサッカー

室根市民センターでは、この年から開催予定の教室について参加者を募集します。12月15日(日)開催の「三門松作り教室」では、「むろね山野草の会村上義一会長」を講師に、松や梅など、縁起の良い植物を使った寄せ植えを制作します。



文芸(短歌・俳句・川柳)

9月26日～10月25日 投句

川柳

最後の栗ゆでて味わう秋じまい
カボチャ成る季節はずれの夏野菜
なんとなんと祭りと選挙同日に
矢越 尾山 与太郎

亡き祖父も見守っているかな墓参り
早々に構想練るなり年賀状
ハロウィンに仮装楽しむ三十路なり
津谷川 佐藤 可奈

守りたい平和憲法第九条
誕生日減るならいい年の数
平安の王朝絵巻光る君
矢越 加藤 光春

参加して視点が変わる室根大祭
無事祈る霊峰室根に手を合わせ
失敗も杞憂も人生無駄な事無し
矢越 加藤 可奈

《選者詠》
スガが割れキシダ踏んどりイシ破れ

短歌

台風の進路気にして雨の中
稲刈前の田圃彷徨う
去年まで田の草取りしてた母
今はベッドでただ寝ている日々
矢越 加藤 光春

居眠りに手を叩かれて夜なべせし
しらじらと明けし浜辺の松林
墨絵の如く窓を装い
秋本番風渡り来る狭庭辺に
ホトトギスの花ひそと咲きおり
厚き靄朝の里山包み込み
夢にさまよう如きひと時
矢越 小山 富子

名月も十三夜も雲の中
ツキに縁なしたため息ひとつ
突然の電話に出るなり送るよと
嬉しいやらで心小躍り
津谷川 佐藤 可奈

《選者詠》
片脚のとれしウマオヒ生きてをり
草に露置く寒き朝に
石楠花の蕾が一つ咲き初めぬ
温き霜月春とまがひて

俳句

満月や祭稽古も熱を帯び
初霜の白き目に染む朝かな
秋刀魚焼く七輪懐かし台所
折壁 雷 風

茸採り去年は兄と今一人
秋の宵鳩に豆やり平和な日
赤がすき活力気力彼岸花
帰り道茜雲見た秋の空
折壁 小山 すす

栗のいがむいて一日の始めとし
行く秋や姉と語らう父母のこと
秋夕焼夕星ぼつと明かり初む
棧敷組む祭りへ槌の音高し
折壁 五日市 道子

《選者詠》
馬の匂ひ残る室根路秋の暮れ
平安の風も少々稲架の群れ
秋天や鷺ゆつくりらせん落ち
折壁 小山 一扇

「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品を募集しています。毎月25日が締切りとなっておりますので、郵送もしくは室根市民センターへ直接お持ちください。
選者による添削ののち、選ばれた句が翌号に掲載となります。【例：12/25 締切分→2/1 発行号掲載】
皆さんの投稿をお待ちしております！